

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.32

開催地：人吉市中原校区

平成 19 年 9 月 28 日（金）、人吉市中原校区（会場：中原校区公民館）において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

同報告会には、約 30 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

市内	30 名
市外	1 名

※参加者数は記者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

【河川整備基本方針の説明について】

- ・本日の報告会はダムを造ることが前提となっている。説明会ではなく、意見を聞く会との位置づけが欲しかった。
- ・潮谷知事は球磨川の流域に様々な意見があり、一致をみないとこれ（川辺川ダム）は承知できないと判断されている。住民意見が（ダム建設で）まとまってから国にお願いするのが筋だと思う。
- ・小委員会の委員は人吉球磨に実際に来たのか。詳細に教えて欲しい。
- ・小委員会の委員が来たのなら、なぜ、地元の声を聞く機会を持たなかったのか。
- ・新聞には、基本方針に事実上川辺川ダムの必要性を織り込むということを書いている。だから今日の報告会を行っているのではないのか。

【球磨川の治水対策について】

- ・S40 年の大水害時に、市房ダムが増水、決壊するから避難をとの広報があり避難した記憶がある。この時の雨量と市房ダムの放水量の関係を教えて欲しい。
- ・S 元年の天狗橋の写真を見ると、S40 年洪水で流れた橋よりも低い橋であり、今の川底になっている所に何百人か地元の人が住んでいたと思う。S40 年より前は、住民の方は、庭先まで水が来たから荷物をあげようかなどという事で避難をしていた。S40 年洪水では、逃げ場の無いような一度に津波でも押し寄せるような水の流れ方であったということで、市房ダムが非常に大きく関係しているのではと大半の人が思っているのではないのか。ダムに対するアレルギーがみんなにあると思われ、その辺についての説明に納得されていないのではないのかと思う。
- ・S40 年水害後に、川幅を拓げるために多くの農地を提供したが、当時はダムの話は全く無かった。ダムと同時に川幅を拓げる話が当時からあれば、このような切羽詰まった状況にはならなかったのではないのかと思う。だから、私はダムには反対。
- ・S40 年 7 月 3 日の洪水時には、朝の 6 時か 5 時半頃にサイレンがなり、被災者を助けるために外に出たが、6 時半頃になって、異常な高さの水がきた。市房ダムを開けた時間帯に水位が最大になったということであり、ダムができて住民が水害から守られるということは信じられない。
- ・川辺川ダム予定地でも市房ダム周辺と同様に雨が降ると思われるため、いっぱいになればダムを開けることになり、両ダムの放流が一緒になると、おそらく 40 年水害以上の被害が起きると思う。市房ダムがどのように操作をしたか、技術的なことを私たちは何も聞いていない。施設を見たことも無い。市房ダムが出来たことで被害を受けたと思っており、川辺川ダムには懸念を持っている。
- ・仮にダムが満杯になっても、流入量以上に放流しないということは理屈としては分かるが、仮に放水量が流入量と同じであっても、放水された水のエネルギーの破壊力は格段にあるのではないのかと思う。JR 肥薩線の瀬戸石駅は瀬戸石ダムが出来て、放水するようになってから、何回も浸水し、あるいは破壊されてきた実績がある。
- ・放水のエネルギーを相殺するための施設は一般的にあるとは聞いているが、瀬戸石ダムには無いのでは。また、非常放水門というものがダムにはあるが、そこからの放水についても減勢するのか。
- ・万江川の城本町公民館の前付近の河床に土砂が堆積している。土砂の掘削と雑木の伐採をお願いしたい。また、左岸の堤防がえぐれており、測量はしているようだが、早急に着工し整備をお願いしたい。

【球磨川の環境について】

- ・地元の方がボランティアで道路脇の草刈りをした 1 週間か 10 日後に、国が業者を使って草刈りをしていた。草刈の時期が分かっているのなら、あらかじめ連絡して欲しい。また、地元で彼岸花を植えているが、請負業者から彼岸花があると完成写真がとれないから困るというようなことを言われた。地元の取り組みを裏切るような発言については、国や市からも指導して欲しい。
- ・球磨川右岸の釜場排水樋管から約 400 mほど下流までに雑木等が多く、洪水後にゴミが引っかかり景観も悪い。球磨川下りなど観光面に悪影響を与えるため、雑木の伐採をお願いしたい。

【その他】

- ・河川敷の一部をグラウンドゴルフ場として使わせてもらえないか。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日 HP に掲載させていただきます。

